

第4回新宿区協働支援会議 次第

令和4年6月27日(月)午後1時30分
新宿区役所本庁舎6階 第2委員会室

1 開 会

2 議 事

令和4年度一般事業助成二次評価(公開プレゼンテーション)の実施

3 閉 会

4 次回開催について

第5回協働支援会議 (一般事業助成の振り返り)

令和4年11月 開催予定

5 配付資料

[資料1] 令和4年度一般事業助成 二次評価(公開プレゼンテーション)
タイムスケジュール表

[資料2] 令和4年度一般事業助成 一次評価一覧

[資料3] 令和4年度一般事業助成 二次評価評価表(公開プレゼンテーション評価)

[資料4] 令和4年度一般事業助成・プレゼンテーション質問票

[資料5] 各団体プレゼンテーション資料

[資料6] 令和4年度一般事業助成・プレゼンテーション概要

項目	スケジュール			団体名
	開始	～	終了	
協働支援会議委員集合・事前説明	13:30	～	13:45	
開会	13:45	～	13:50	
座長あいさつ・委員紹介	13:50	～	14:00	
プレゼン説明	14:00	～	14:05	
プレゼン①	14:05	～	14:30	水俣フォーラム
インターバル①	14:30	～	14:40	
プレゼン②	14:40	～	15:05	日本吃音協会
インターバル②	15:05	～	15:15	
プレゼン③	15:15	～	15:40	10代・20代の妊娠SOS新宿ーキッズ&ファミリー
委員採点整理・休憩 事務局集計	15:40	～	16:10	
協働支援会議 (集計結果公表・助成団体決定)	16:10	～	16:30	

プレゼン予定時間 各25分 (プレゼン10分・質問15分)

令和4年度 一般事業助成一次評価一覧

No.	順位	団体名	事業名	分野	得点 (560点満点)	得点率	今回の申請関係		これまでの実績		評価資料 ページ
							申請額 (円)	助成回数・ 助成率	同一事業への 助成実績 (年度)	その他事業への 助成実績 (年度)	
3	1	ハ	歌舞伎町夜間パトロールと相談所事業	保健・医療・福祉	381	77.76%	500,000	1回目、2/3		平成30年度	P.69
2	2	ロ	吃音に理解のある地域共生社会	保健・医療・福祉	331	67.55%	455,000	1回目、2/3			P.31
1	3	イ	水俣病の経験から考える環境問題	環境	277	56.53%	500,000	1回目、2/3		平成19年度	P.1
4	4	ニ	10代向けユースセンターの新宿区利用促進事業	子ども	243	49.59%	500,000	1回目、2/3			P.109
合 計							1,955,000				
						3位までの計	1,455,000				

令和4年度一般事業助成二次評価表(プレゼンテーション評価)

委員名			評価	A	B	C	D	E
			評価の目安	大いに認められる	認められる	どちらかといえば認められる	どちらかといえば認められない	認められない
			1	2	3	合 計		
			水俣フォーラム	日本吃音協会	10代・20代の妊娠 SOS新宿ーキッズ & ファミリー			
評価項目	(1) 区民ニーズを的確に把握し、地域課題や社会的課題を捉えた事業となっているか	(10点)				0		
	(2) 課題解決の手法が適切で、効果が期待できるものとなっているか	(10点)				0		
	(3) 区民の社会貢献活動への理解を深め、参加の契機となり得る事業となっているか	(5点)				0		
	(4) 事業計画及びスケジュールが実現可能で、妥当なものとなっているか	(10点)				0		
	(5) 実行体制(人員体制や安全対策)は適切であるか	(5点)				0		
	(6) 事業の継続性や発展性が期待できるか	(5点)				0		
	(7) 団体の先駆性や専門性を活かした事業となっているか	(5点)				0		
	(8) 申請した企画内容と照らして経費見積りが適切であり、収入における資金計画も適切であるか	(10点)				0		
	(9) 運営の公開性及び透明性に優れているか	(5点)				0		
	(10) 団体の運営状況が健全であり、多様な手段を用いて資金を確保するなど経営の安定に努めているか	(5点)				0		
実績評価※	(11) 過去に本助成を受けた事業を申請する場合、実施状況が適切であるか、その効果が発揮された事業であるか	(-5点)				0		
合計	70点満点		0	0	0	0		

※過去に助成を受けた事業のみ評価

※各委員の評価を下記のとおり事務局で点数変換し、合計点を集計します。

* 10点満点の場合(評価A: 10点、B: 8点、C: 6点、D: 2点、E: 0点)

* 5点満点の場合(評価A: 5点、B: 4点、C: 3点、D: 1点、E: 0点)

* (11)の採点は(評価A: 0点、B: -1点、C: -3点、D: -4点、E: -5点)

令和4年度一般事業助成・プレゼンテーション質問票

プレゼン順	1		
申請番号	1		
団体名			水俣フォーラム
No.	質問者	区分	質問事項
1	大野	1 地域課題・社会的課題	今回のご提案の事業は、新宿区民が環境問題を学び環境への配慮行動がとれるようになるのに適切なテーマでしょうか？また、新宿区民のニーズに対応したものとなりますでしょうか。
	大柳	1 地域課題・社会的課題	このテーマの切り口から、区民が興味を持つ環境問題にどのようにつながっていくのでしょうか。
2	則竹	2 手法・事業効果	(事業計画書)①事業目的・概要に「環境配慮行動の促進を図る」とありますが、講演会という課題提起型の啓蒙活動にとどまらず、さらに踏み込んで新宿区民の環境配慮行動に直結するような課題解決型の活動は予定されていますでしょうか。
3	伊藤	2 手法・事業効果	(事業計画書)⑤期待される効果に、水俣病を多角的に捉え、今日的課題である環境問題を考える契機にしたいとありますが、この事業を通して区民に期待する直接的な環境配慮行動とは何でしょうか。
4	伊藤	2 手法・事業効果	水俣病を知る世代はもとより、実体験として知らない世代に対し、水俣病を再認識させ、環境問題の出発点として認識させることは可能でしょうか、区民を始め社会一般に十分な成果を期待できるでしょうか。
			どのようにして貴団体が主体的に、①地域やNPOなどによる主体的な環境活動とネットワーク化、②有害汚染物質対策、③学校や地域での環境教育・学習の推進を進めていくのでしょうか。
5	大柳	2 手法・事業効果	どのような事業効果を考えていますか？事業の効果測定はどのようなものを想定していますか？詳細を教えてください。
6	則竹	4 計画・スケジュール	水俣病問題を切り口として、さらに幅広い区民の関心につながるよう、例えば、風評被害やフェイクニュースに対する情報リテラシーの向上など、問題提起の間口を拡大できないでしょうか。
7	伊藤	4 計画・スケジュール	今回の提案事業は「水俣病」を取上げ公害を深堀していくことで、環境問題に踏み込んでいくものであると思います。その一方で、公害問題をテーマとする以上は他の公害に関しても触れる必要があると思います。公害問題の原点といわれる渡良瀬川周辺で起きた「足尾鉬毒事件」、国が認定した初の公害である神通川で発生した「イタイイタイ病」があります。その点、如何でしょうか。

令和4年度一般事業助成・プレゼンテーション質問票

プレゼン順	1		
申請番号	1		
団体名		水俣フォーラム	
No.	質問者	区分	質問事項
8	伊藤	5 実行体制	(事業計画書)③活動内容について、会場となる「常円寺祖師堂」はどのくらいの広さですか？一回あたり50名が会場参加者と記載されていますが、コロナ感染対策を念頭においた十分なスペースを確保出来るのでしょうか。 【事務局より】会場で50名、オンラインで100名参加する計画であるため、会場参加者数を修正させていただきました。
9	平野	6 継続性・発展性	(事業計画書)⑦今後の展望について、本事業を実施後、次年度以降に継続される活動が決まっていたら活動の要旨を教えてください。
	大柳	6 継続性・発展性	今回の事業を起点に、今後、区民の環境問題への関心をどのように広げていくのか、あるいは単発の講演会だけなのか、教えてください。
10	大野	8 経費見積・資金計画	(収支予算書)について、講師の交通費などが多額を要する理由と必要性について教えてください。

令和4年度一般事業助成・プレゼンテーション質問票

プレゼン順	2		
申請番号	2		
団体名		日本吃音協会	
No.	質問者	区分	質問事項
1	平野	2 手法・事業効果	(事業計画書)① 事業目的・概要について、「障害の等のある子どもへの専門相談」・「障がい者への啓発活動の促進」という事業目的を、事業概要の①吃音なんでも相談会の開催回数(出張相談室貸会議室2回、オンライン1回)でどのような成果をあげられるか教えてください。
2	大柳	2 手法・事業効果	教育委員会に確認したところ、ことばの教室を利用した児童・生徒は、そのスピードに個人差があるものの、成長とともに改善しているとのことでした(中学生での利用はないとのこと)。また、障害者福祉課に確認したところ、吃音だけで障害者手帳を持っている方はいないとのことでした。 このように、教育委員会と福祉部に確認をしたところですが、団体が考える区民ニーズを改めて教えてください。 また、区が対応している部分との棲み分けがあれば教えてください。さらに、受けた相談をどのように解決に向けていくのでしょうか？
3	大柳	2 手法・事業効果	どのような事業効果を考えていますか？事業の効果測定はどのようなものを想定していますか？詳細を教えてください。
4	伊藤	4 計画・スケジュール	新宿区全体では307人の吃音の子供たちがいると推定されており、14歳人口の多い富久町・百人町三丁目を中心に事業展開を行っていく予定と記載されていますが、吃音の子供たちは推定で何人位おられるのでしょうか。 また、参加予定人数を一回当たり15人・延べ45人とされておられますが、個人では何人なのですか。 また、対象者は45名で十分なのでしょうか。
5	伊藤	4 計画・スケジュール	「吃音を知るための啓蒙ブース」事業についてですが、富久町・百人町の住民12,500人に対して参加予定を延べ60人と記載されています。そのうち、「吃音の子供とその家族」の方の来場は何名予定されておられますか。 また、一般の方の来場が少なく感じられるのですが、果たして新宿区民への啓蒙となるのでしょうか。
6	伊藤	4 計画・スケジュール	今回の事業の会場を富久町・百人町三丁目と予定されておられますが、公共の施設の利用は考えていないのでしょうか。

令和4年度一般事業助成・プレゼンテーション質問票

プレゼン順	2		
申請番号	2		
団体名		日本吃音協会	
No.	質問者	区分	質問事項
7	則竹	5 実行体制	3回にわたり相談会と同時・同会場で啓発・交流会事業を行い、そのうち1回は相談会/啓発・交流会ともにzoomによるオンライン開催が予定されていますが、啓発・交流会のオンライン開催というものがイメージしにくいので、過去の実績を含め具体的な運営方法について教えてください。
8	大柳	5 実行体制	活動歴11か月ということですが、組織としての実績が少ないということであれば、参加する専門家やスタッフのこれまでの実績などを詳細に紹介してください。またそうした実績をお示しいただくことは可能でしょうか。
9	伊藤	6 継続性・発展性	(令和3年度事業報告書)について、セミナー事業・イベント事業・情報発信事業について、受益対象者を吃音者/家族/職場関係者/関心を有する人で130名とされておられますがそれぞれの実績人数を教えてください。
10	伊藤	8 経費見積・資金計画	(収支予算書)について、今回の事業で、CSR活動による企業寄附/個人寄附収入が150,000円と予定されておられますが、見通しはどうか。

令和4年度一般事業助成・プレゼンテーション質問票

プレゼン順	3		
申請番号	3		
団体名		10代・20代の妊娠SOS新宿-キッズ&ファミリー	
No.	質問者	区分	質問事項
1	平野	2 手法・事業効果	(事業計画書)① 事業目的の後段記載について、「私たちの法人の相談窓口は24時間年中無休で支援体制を整えており、行政の相談窓口が閉まっている夜間や休日でも相談できる安心安全間を伝えていく」とされていますが、行政に24時間の窓口開設を必要に応じて働き掛けることも活動の範囲として想定されているのでしょうか。
2	伊藤	4 計画・スケジュール	夜間パトロールを毎週金・土の午後8時～午前0時に行っておられますが、その他の曜日には活動を行う予定はないのでしょうか。
			相談所の開設も毎週金・土の時間帯なのですか。相談所は他の曜日でも必要なのではないのでしょうか。
3	伊藤	5 実行体制	この事業において、行政並びに地区協議会、町会等との連携はあるのでしょうか。どのように連携すれば良いとお考えでしょうか。
4	平野	6 継続性・発展性	(事業計画書)⑦今後の展開について、「活動が定着していくことによって、若年女性の当事者のみならず、ボランティアや住民ともつながりを持ち、誰もが気軽に相談や立ち寄りができるようにしていきたい。」とのことですが、事業定着に向けた方策(行政への要望含む)を教えてください。
5	伊藤	6 継続性・発展性	2021年1月から週2回の歌舞伎町夜間(午後8時前後から午前0時頃まで)のパトロールを再開したとあり、そのきっかけは日本財団の支援であったとありますが、この事業を継続実施していくためには、何がキーであると考えますか。
			事業終了後は歌舞伎町夜間パトロールと相談所運営をどのようにしていくのでしょうか。継続的に行っていく考えはありますでしょうか。

令和4年度一般事業助成・プレゼンテーション質問票

プレゼン順	3		
申請番号	3		
団体名		10代・20代の妊娠SOS新宿-キッズ&ファミリー	
No.	質問者	区分	質問事項
6	則竹	8 経費見 積・資金計 画	区の募集要項の収支予算書作成の注意点に明記されている通り人件費に関する積算方法は賃金台帳等に基づくこととされているので、採択された場合、後の収支決算書段階で賃金台帳等を提出することができず書類不備として助成金返還事由に該当してしまう懸念もあるため、申請段階においても人件費を0とし委託費またはその他謝礼として計上し直すべきではないでしょうか。 なお、その場合、募集要項の対象経費算定基準の対象外経費の例としての「事業の全てを委託する経費」に抵触しないように計上するよう、区と協議しておくことが望ましいのではないのでしょうか。 【事務局より】賃金台帳の提出が困難な場合、従事者ごとの領収書を求めています(募集要項P28)。その提出もできない場合、精算時に返還していただきます。
7	則竹	10 経営状 況・資金確 保	健全な財務体質維持のためにはR5以降も継続的に助成金の受取が必要となると見受けられるが、今後その調達の目途はありますでしょうか。
8	伊藤	10 経営状 況・資金確 保	収入の大半が受取寄附金と受取助成金なのですが、今後も安定的に受取れるものなのでしょうか。
9	大野	10 経営状 況・資金確 保	平成30年度の実績、支出経費内訳を示してください。 【事務局より】平成30年度の事業と今回の事業は同一でないため、実績に係る書類は評価対象となりません。このため、申請書類に添付しておりません。
10	大柳	10 経営状 況・資金確 保	令和3年度の活動計算書に計上されている「受取助成金」の100万円(活動予算書では200万円)は、どこからの助成金で、今年度受け取る予定はないのか教えてほしい。 また、令和2年度に受け取った800万円を超える受取助成金はどこからかを教えてください。 この助成金によって正味財産が跳上がり、令和3年度が黒字となっているため、資金繰りを確認させてください。

令和 4 年度一般事業助成・プレゼンテーション概要

1 日 時 令和 4 年 6 月 2 7 日（月）午後 1 時 4 5 分から午後 3 時 4 0 分まで

2 場 所 プレゼンテーション会場 新宿区役所本庁舎 6 階 第 2 委員会室
傍聴席兼待合室 新宿区役所本庁舎 6 階 第 4 委員会室
（新宿区歌舞伎町 1－4－1）

3 プレゼンテーションの実施内容

- （1）プレゼンテーションは公開とし、傍聴席兼待合室で傍聴できます。
- （2）傍聴者は、新型コロナウイルス感染症対策のため、傍聴者カードにお名前とご連絡先を記入し、提出してください。必要に応じて保健所などに情報を提供する場合があることをご了承ください。
- （3）プレゼンテーションの登壇可能人数は、1 団体 3 名以内とします。
- （4）プレゼンテーションの方法は自由とします。
会場には、パソコン、プロジェクター等の機器を設置しています。事前にパワーポイント等の利用を申し出た団体のみ、パワーポイント等を利用できます。
- （5）プレゼンテーション実施順番に不在の団体は、評価対象から除外させていただきます。
- （6）1 団体の発表時間は 1 0 分 とします。
- （7）委員からの質問時間は 1 5 分程度 とします。
- （8）評価方法は、プレゼンテーションの内容及び申請書類に関する質疑応答に基づき評価いたします。

なお、評価委員の質問内容及び評価項目には、申請時にご提出いただいた全ての書類（団体活動資料等の参考資料部分は、事務局で内容を精査して適量を添付しています。）の内容を含みます。

4 助成の決定

助成団体の交付申請結果通知書は 6 月 3 0 日（木）（予定）に送付します。
助成決定団体は、区のホームページ上でも公表します。